

2021年3月17日

関係者の皆様

社会福祉法人大成会
理事長 野村 哲也

新型コロナウイルス感染症の集団感染（クラスター）収束のお知らせ

この度は、不二学園において、新型コロナウイルス感染症による集団感染（クラスター）が発生し、入所児童・ご家族様、そして多くの関係者の方々に多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、収束に向けてご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。

1月30日に新型コロナウイルスの陽性反応者が確認されて以降、印旛保健所、その他関係機関のご協力をいただきながら感染対策を実施してまいりました。その結果、3月16日をもって健康観察期間が終了し、今回の感染については収束しました。延べ感染者数は、入所児童22名、職員7名、職員のご家族1名でした。引続き感染リスクは継続し予断を許さない状況であることが予想されますので、今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に備えて、入所児童及び職員の安全確保を最優先に感染症予防を徹底して行ってまいります。

この度の件をあらためてお詫び申し上げますとともに、今後ともご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

最後になりますが、千葉県をはじめ、印旛保健所、成田市、施設関係者、他法人、近隣の皆様には、多岐にわたる物心両面のご支援をいただきましたことに、心より厚く御礼申し上げます。